



シミュレーション研修 ～多重課題への対応を学ぶ～



新卒者55名がシミュレーション研修を受講しました。多重課題・時間切迫状況下の事例でシミュレーションを行いました。研修者が看護師役・患者役を交代で担当し、1回の演習ごとに振り返りを行い、「良かった点」「改善点」を確認し、次の演習の参考にしました。グループワークでは、「安全を考慮した優先順位の判断」「基本に沿った看護ケアの実施」「自分の能力の限界と先輩看護師への応援要請」の視点で学んだことを共有しました。



担当看護師役を経験し、多重課題・状況切迫下での自己の傾向と課題に気がつくことができていました。



状況が切迫した場面でも、キョクイファイナルチェックや7Rの確認、手指消毒など、基本的な看護ケアを実施することを再認識していました。

シミュレーションを振り返り、今後の看護実践での具体的な行動を話し合いました。

応援要請は、状況を的確に伝えることの難しさを感じていましたが、シミュレーションを繰り返し、効果的な報告・連絡・相談の実践につなげることができていました。



N95マスク装着研修 期間：4月12日、10月11-18日

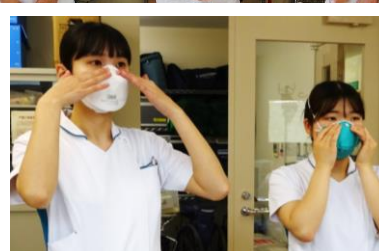
4月10名、10月52名の新任者を対象に、N95マスク装着研修を実施しました。自分に合ったN95マスクを確認し、着脱方法とシールチェックの方法を学びました。



N95マスクの正しい装着方法を学びました。



N95マスクを装着後シールチェックを行いました。



フードをかぶり、エアロゾル化した物質を噴霧するフィットテストも行いました。